

かごしま材認証制度が創設

3月中旬には認定工場

ブランド化普及に努力



鹿児島の地形と木の年輪をイメージした「かごしま材認証シール」

かごしま材認証協議会(横小路喜代治会長)主催のかごしま材認証制度創設に伴う説明会が26日、鹿児島市の県庁で開かれ、林業・木材業界関係者ら約40人が出席して同制度の形態等について説明を受けた。

かごしま材認証制度は、県内木材・製材業関係者、認証協議会内のかごしま材認証委員会が実施。品質

が中心となり、間伐材をはじめとした本県木材の利用促進を通じて、森林の持つ多面的機能の高度発揮や本県森林・林業・木材産業の振興を図ることを目的にこの制度を発足。木材等に対抗できる高品質な木材を生産し、県産材の利用を推進するため、「県内で育成、加工された丸太、製材品の中から用途ごとに品質、寸法、強度乾燥等が日本農林規格(JAS)を満たした材」を認証された「かごしま材」と定義し、この製品を普及、定着させることがねらい。

認証は、かごしま材認証協議会内のかごしま材認証委員会が実施。品質

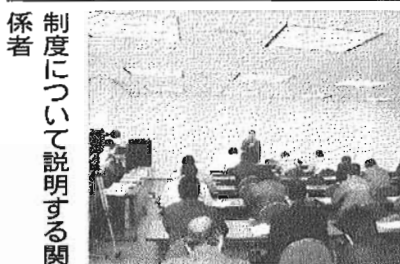
と規格は、①JAS規格に準じた乾燥材であること②材面の品質はJAS規格の2級以上であること③製品の寸法はJAS規格を満たしていること④基本となる。当面は、県内の新JAS認定工場の構造と集材の2区分の認定工場を対象とする考えだ。

説明会では、佐々木幸久同協議会副会長、井内祥人県かごしま材振興企画監らの挨拶の後、事務局の児玉篤臣県林材協会連合会専務理事が、同認定制度の各基準等をはじめ、認証工場の募集・認定や乾燥研修者募集・研修計画等の今後のスケジュールについて概要を説明した。

今後のスケジュールは、2月中旬に乾燥技術者養成研修を実施した後、同月下旬の第1回かごしま材

認定委員会では審査方法を3月中旬の第2回同委員会

会で初回認定工場を決定し、4月中旬からかごしま材認証マークを添付したかごしま材の出荷を開始する予定。



制度について説明する関係者

県建設業協会パト日程

来月10日、指宿等皮切りに

- 雇用改善パトロール診断支部の実施計画が決まった。それによると、2月10日の指宿、甑島、曾於支部を皮切りに同月25日まで県下19支部で行う。日程は次の通り(支部名①日時②集合場所)。
- ▽鹿児島①2月25日8時50分②県建設センター
 - ▽建築①同12日9時②県建設会館
 - ▽谷山①同13日9時②グランベルズ鹿児島
 - ▽指宿①同10日9時②指宿建設会館
 - ▽加世田①同16日9時②南薩建設会館
 - ▽日置①同13日9時②日置建設会館
 - ▽川内①同13日9時②川内建設会館
 - ▽甑島①同10日9時②甑島建設会館
 - ▽宮之城①同17日9時②宮之城建設会館
 - ▽出水①同20日9時②出水建設会館
 - ▽大口①同25日9時②大口建設会館
 - ▽栗野①同26日9時②栗野建設会館
 - ▽加治木①同13日9時②始良郡建設会館
 - ▽曾於①同10日9時②曾於建設会館
 - ▽肝属①同17日9時②肝属建設会館
 - ▽大根占①同18日9時②大根占建設会館
 - ▽種子島①同24日9時②種子島建設会館
 - ▽屋久島①同20日9時②屋久島建設会館
 - ▽奄美①同12日9時②奄美建設会館

水道事業等実務者研修セミナー

来月5日、鹿児島市で

(株)クリニカルパソロジーラボラトリー東洋環境分析センターは2月5日午前10時30分から、鹿児島市のかごしま県民交流センターで「15年度鹿児島地区水道事業等実務者研修セミナー」を開く。同日は(株)島津製作所と中島勇一同センター鹿児島ラボ技術課長が「水道法の

一部改定及び検査受入対策」、日本タイオネクス(株)九州営業所が「新水道水質基準(消毒副生物成分)」、日本分析化学会九州支部が「環境対策事業における活動状況」、野間余次三浦工業(株)三浦環境科学研究所環境技術アドバイザーが「焼却炉解体に伴うダイオキシン類測定・分析」、宮田秀明(株)南大薬学部農薬学博士・教授が「国内におけるダイオキシンの現状と対策」などについて説明する。問い合わせ先は、(株)クリニカルパソロジーラボラ

来月28日に完成記念式典

鹿児島市共研公園。鹿児島市は2月28日午前10時から、鹿児島市中央町の共研公園内で共研公園完成記念式典を開く。同日はテープカット、完成式典などを予定している。

先進自治体に配慮を

日本建築学会

景観緑三法案で提言書

日本建築学会(秋山宏会長)はこのほど、今国会に提出予定の景観緑三法案に対して、「時機を得たもの」と評価しつつ、先進自治体の景観に対する取り組みに賛意を示す。提言書では、景観緑三法案に提出した。また、景観形成促進法案は、景観に対する基本理念を明確化するとともに、「景観形成地域」「景観地区」といった新たな仕組みを導入。また、緑に関する法制の抜本的な見直し、屋外広告物に対する制度の充実など、良好な景観の形成に資する制度を整える必要があると提言した。

提言書では、景観緑三法案に提出した。また、景観形成促進法案は、景観に対する基本理念を明確化するとともに、「景観形成地域」「景観地区」といった新たな仕組みを導入。また、緑に関する法制の抜本的な見直し、屋外広告物に対する制度の充実など、良好な景観の形成に資する制度を整える必要があると提言した。

提言書では、景観緑三法案に提出した。また、景観形成促進法案は、景観に対する基本理念を明確化するとともに、「景観形成地域」「景観地区」といった新たな仕組みを導入。また、緑に関する法制の抜本的な見直し、屋外広告物に対する制度の充実など、良好な景観の形成に資する制度を整える必要があると提言した。

提言書では、景観緑三法案に提出した。また、景観形成促進法案は、景観に対する基本理念を明確化するとともに、「景観形成地域」「景観地区」といった新たな仕組みを導入。また、緑に関する法制の抜本的な見直し、屋外広告物に対する制度の充実など、良好な景観の形成に資する制度を整える必要があると提言した。

提言書では、景観緑三法案に提出した。また、景観形成促進法案は、景観に対する基本理念を明確化するとともに、「景観形成地域」「景観地区」といった新たな仕組みを導入。また、緑に関する法制の抜本的な見直し、屋外広告物に対する制度の充実など、良好な景観の形成に資する制度を整える必要があると提言した。

提言書では、景観緑三法案に提出した。また、景観形成促進法案は、景観に対する基本理念を明確化するとともに、「景観形成地域」「景観地区」といった新たな仕組みを導入。また、緑に関する法制の抜本的な見直し、屋外広告物に対する制度の充実など、良好な景観の形成に資する制度を整える必要があると提言した。

提言書では、景観緑三法案に提出した。また、景観形成促進法案は、景観に対する基本理念を明確化するとともに、「景観形成地域」「景観地区」といった新たな仕組みを導入。また、緑に関する法制の抜本的な見直し、屋外広告物に対する制度の充実など、良好な景観の形成に資する制度を整える必要があると提言した。

きょうの天気

天気	風	降水確率
曇所一時雨	北のち強く	40%
曇所一時雨	北のち強く	20%
曇所一時雨	北のち強く	20%
曇所一時雨	北のち強く	10%
雨	北東のち北西やや強く	70%
雨	北東のち北西やや強く	30%
曇明の内から昼前雨	北西のち北強く	50%
曇明の内から昼前雨	北西のち北強く	40%

週間天気予報

鹿児島・種子・屋久地方				奄美地方			
日	曜	天気	降水確率	気温	天気	降水確率	気温
28	水	晴時々曇	20%	12°/2°	晴時々曇	30%	16°/10°
29	木	曇時々雨	50%	14°/4°	曇時々雨	50%	17°/11°
30	金	曇時々雨	50%	14°/6°	曇時々雨	50%	18°/13°
31	土	晴時々曇	20%	14°/6°	晴時々曇	20%	18°/13°
1	日	晴時々曇	20%	14°/5°	晴時々曇	20%	18°/12°

《概況》向こう一週間は、九州南部では天気は周期的に変わり、期間の中頃に低気圧や前線の影響で雨の降る日がある。

行政動静

1月27日(火)

- 【県庁】
- ・知事……………在庁
 - ・副知事……………午前
 - ・土木部長……………在庁
- 【鹿児島市】
- ・市長……………市内
 - ・木村助役……………市内
- 【鹿児島国道事務所】
- ・所長……………在庁
 - ・後田副所長……………在庁
- 【川内川河川事務所】
- ・所長……………在庁
- 【大隅河川国道事務所】
- ・所長……………在庁
- 【鹿児島港湾・空港整備事務所】
- ・所長……………在庁
- 【志布志港湾事務所】
- ・所長……………在庁
- 【日本道路公団鹿児島工事事務所】
- ・所長……………在庁
- ※予定が変更になることがありますので、ご了承ください。